

かれらに音楽を (1939)

THEY SHALL HAVE MUSIC

メディア 映画

ジャンル 音楽 ドラマ

製作国 アメリカ

色彩 B&W

時間 103分

初公開日 1951/07/24

公開情報 大映洋画部

【解説】

S・ゴールドウィンらしい教養趣味の出た、名ヴァイオリニスト、ハイフェッツの演奏を堪能させる音楽映画。二年前のユニヴァーサル「オーケストラの少女」を大いに意識しての製作だろうが、あちらには絵になるディアナ・ダービンがいるが、いくらハイフェッツのプレイが見事でも、これをじっと眺める他にない演出には退屈する。無論、父と衝突して家出した不良少年のレイノルズが、貧しい子供のために音楽学校の校長ブレナンとその娘リーズに助けられ、埋もれた才能を発揮、学校の経営危機を救わんと、知己を得たハイフェッツに自分たちの演奏会に出演を乞う、おなじみのストーリーがつく。J・マクリーがリーズの恋人役で登場するが、あまりに目立たず、結局はレイノルズ少年の活躍と、彼の不良仲間との交流の場面に「デッドエンド」の匂いを嗅ぐのが面白さか。

【クレジット】

監督	アーチャー・L・メイヨ	Archie L. Mayo
製作	サミュエル・ゴールドウィン ロバート・リスキン	Samuel Goldwyn Robert Riskin
原作	チャールズ・L・クリフォード	Charles L. Clifford
原案	イルムガード・フォン・クーベ	Irmgard von Cube
脚本	ジョン・ハワード・ローソン アンソニー・ヴェイラー	John Howard Lawson Anthnoy Veiller
撮影	グレッグ・トーランド	Gregg Toland
音楽	アルフレッド・ニューマン	Alfred Newman
出演	ジーン・レイノルズ ヤッシャ・ハイフェッツ ジョエル・マクリー アンドレア・リーズ ウォルター・ブレナン マージョリー・メイン ポーター・ホール テリー・キルバーン	Gene Reynolds Jascha Heifetz Joel McCrea Andrea Leeds Walter Brennan Marjorie Main Porter Hall Terry Kilburn